乙訓平和委員会ニュース

発行年日２０２１年３月２５日　　№３８３　発行・乙訓平和委員会　　編集責任者・米重節男
電話・ＦＡＸ　０７５－９３２－３５４６　　ＭＡＩＬ　heiwaotokuni@gmail.com

オリパラの海外観客無し、河井克行元法相の辞職表明、LINE 個人情報閲覧問題、これらの陰でたくまれていることは何だ？

東京オリパラは、海外からの観客は受け入れず、国内の観客だけにすることに決まりました。首都圏の緊急事態は解除。しかし、新型コロナ感染者数は減らず、変異株も出て感染者が増えている所もある状態です。一体、このままオリパラに金をかけて、開催を強行する意味や意義が、どこにあるのでしょうか。

「震災からの復興を世界に示す」大会と言っていたはずですが、新型コロナ感染症の世界的拡大で、いつの間にか「新型コロナ感染症に打ち克つ」大会になっています。世論調査でも国民の多数が開催中止・延期すべきと答えています。感染者のリバウンドで開催中止に追い込まれる可能性もあり、小出しにしながら、開催中止に持って行こうとするのでしょうか。

公選法違反を認め議員辞職表明を今頃になぜ？

そんな中で河井克行元法相が、妻の参議院選挙での買収を認め、議員辞職を表明しました。先に河合案里は、公選法違反で有罪判決が下りましたが、判決の直前に議員を辞職しています。しかし河合克行衆議院議員は無罪を主張して、裁判を「闘って」いました。それが３月２３日の東京地裁公判で、それまでの主張から一転して、買収を認め議員も辞めると表明しました。一体、何があったのでしょうか。

案里公選法違反事件は、有罪（懲役１年４か月、執行猶予５年）、公民権停止５年の判決で４月に**再選挙**が行われます。当人は判決前に辞職したので、議員として１年半余の歳費などの金銭を受けとったままです。選挙が無効となったので、資格もなく在職した期間の歳費などを、もらったままというのは、庶民からすれば詐欺か泥棒被害にあった感覚です。

一方で河合克行議員は、無罪だと主張していたのですから、元法務大臣としても主張を貫き通して、検察からの不当な疑惑を晴らすのが筋というもの。それをここに来て「認めるべきは認める」と言うのなら、もっと早くに金をもらったと地方議員が辞職、あるいは証言した時点で、辞めて当たり前です。一転して買収を認める、それもこの時期にというのは、疑念がわきます。

３月１５日以降の辞職の場合は、欠員は衆議院補選を行わず、来る総選挙になる。補選では自民党が敗北する可能性、公明党が候補を決めた、それらを避ける戦略が見えます。それにしても２人の議員辞職で、この買収事件の全貌が曖昧にされては困ります。広島３区出身の私は、肩身の狭い思いです。買収資金の出所や、もらった地方議員・有力者の全容など、河井氏と自民党は解明すべき責任があります。

LINEが米国で閲覧可能なら問題にならない？

急浮上してきたＬＩＮＥ個人情報問題は、中国で閲覧可能だったと問題点が報道されています。そもそもこの種のＳＮＳは、個人情報を運営者に託すもので、ＬＩＮＥは韓国発のシステムです。他には米国発というのが多くあり、個人情報が米国に漏れることも可能です。中国だったから問題にしている、他の国なら問題は無いと言うのでは、個人情報保護のことよりも、単に外交関係からの問題です。

政権の不祥事、問題から目をそらす作戦！

いま菅政権は、利権がらみで議員・官僚の責任問題も相次ぎ、支持が低下しています。１０月までに、総選挙があります。それに向けて目くらまし作戦で、有権者の政権監視が必要です。

（文責：米重節男）（裏面に別記事）

守るのは国家！　国民を守るとは一言も言っていない！

自衛隊の隊員募集ポスターを見る　これで応募する人があるのだろうか

自衛隊の隊員が定数に満たず、慢性的な不足にあることは、関係者の間では知られている事実です。街でよく見る隊員募集のポスターですが、そこに書かれているキャッチコピーに注目です。

いま貼りだされているポスターには「平和を守り未来を創る」「国家を守る公務員」とあります。以前には「平和を仕事にする」というのもありました。

これまでの募集ポスターのキャッチコピーを見ると、平和を前に出したのが目立ちます。実際は戦闘訓練、いざ出動となれば「平和を壊す」ので、矛盾が出ます。「国家を守ると」と言っても「国民を守る」とは言ってないのは、軍事組織の核心に触れているからでしょう。

募集の文句だけでなく、絵柄も工夫しています。最近は、アニメでモデルを設定しています。

「平和を創る、次のリーダーへ」

ポスター制作も、公募やコンクールで広く募っています。美術・デザイン系の学生らにも、積極的に参加を呼び掛けています。

防衛省・自衛隊・陸海空・各地方協力本部がそれぞれに独自制作しており、多種類のポスターがあります。さらにはホームページ、動画での案内もあります。しかし、絵柄とよび掛け文が合わないのや、実態は違うのではないかと思えるのもあります。

このようなポスターで、応募者があるのだろうかと、疑問なのもあります。モデルやアニメが女性ばかりで、セクハラだと批判されたこともあります。

「平和を、仕事にする。」

「おはいんなさい♪」

「誇りを胸に　未来を見つめて！」京都地方本部版

「この今を、未来を、守る」
有名女優をモデルに起用している

こんなのもある。アニメで、各地方毎にゆるキャラ風の作っている。
（文責：米重節男）